



図書だより 11月号

学校図書館司書 今井真子

11月は読書月間

朝晩が冷え込み、寒くなってきましたね。

11月は南花台小の読書月間です。市立図書館

からも本をお借りして、教室に置いてもらっています。いろいろな本を読んで、読書ノートにも書きましょう。11月は、読書冊数調査(何冊本を読んだか)もあります。毎日、記録しておきましょう。

4年生で「新聞アルバム」 3年生で「図鑑でしらべてみよう」



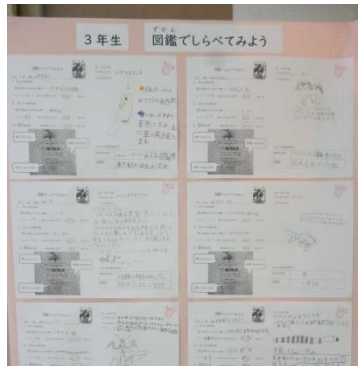
4年生のようす

10月、4年生は毎日小学生

新聞を使い「しんぶんアルバム」

をつくりました。気になる記事

の写真を切り取っては、感想



図書室前に、一部掲示しています

を俳句でかきました。3年生は「図鑑でしらべてみよう」をしました。

「もくじ」「さくいん」などを見る練習をしました。

おすすめの本

(古典の本)

11月1日は、古典の白

伝統工芸の
きほん
和紙と文具

『伝統工芸のきほん 和紙と文具』

伝統工芸のきほん編集室

和紙は、日本に古くから伝わる製法で作られた紙のことです。もともとは、中国から伝わりましたが、日本独自の手すき技法「流しすき」が誕生しました。

『日本の伝統文化 和食 和食ってなんだろう?』江原絢子・監修

和食の基本は、「一汁三菜」です。ごはん、汁物、主菜、副菜が二つ、それに漬物がついているというものです。和食は、日本人の伝統的な食文化として、2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されています。

日本の伝統文化 和食 和食ってなんだろう?

まんがで読む
枕草子

『まんがで読む 枕草子』中島和歌子・監修(清少納言・原作)

今から1000年以上前の平安時代の貴族社会のようすが描かれています。とても有名な日本の古典文学です。マンガでとても読みやすくなっています。

南花台小 ことわざクイズ

クイズができれば、学校図書館まで持ってきてください。参加賞があるよ。

ねん くみ なまえ

ことわざと意味を線でつなげてください。

木を見て森を見ず

言葉で言わなくても、思っていることは目に表れること。

天災は忘れたところにやってくる

むだ話をして、時間をつぶしてしまうこと。なまけること。

目は口ほどにものを言う

こまかい部分に気を取られ、全体のことを見ようとしない、せまい考えかた。

油を売る

台風などの自然災害は、忘れたところにまたやってくるので、ふだんから用心しておくこと。